

7月21日(日) 開催
本庄南小学校区

学校施設を含む公共施設の方針に係る 地区別説明会が開催されました

本庄市では、こどもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指すため、学校規模の適正化を検討するとともに、学校規模の適正化により、統合となる学校の跡地の活用や既存の公共施設の機能を新たな施設に集めて複合化するなど、公共施設の見直しを進めています。

この度、検討を進めてまいりました学校施設を含む「各公共施設の見直し方針(案)」を取りまとめましたので、7月20日から8月25日にかけて、市内12の小学校区単位での地区別説明会及び本庄地域・見玉地域の全体説明会を順次開催します。



開催風景(本庄南公民館)

第3回として、7月21日(日)午前9時半から本庄南公民館において、「本庄南小学校区」の説明会が開催されました。

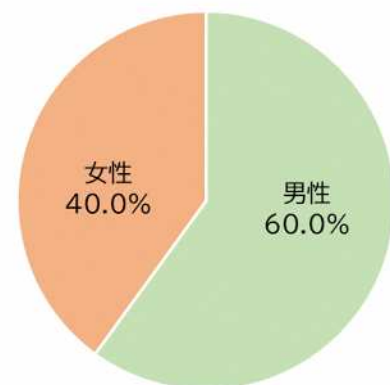
当日の質疑応答では、5件のご意見・ご質問をいただきとともに、説明会にご出席いただいた皆様には会場でアンケート用紙を配布し、4人の方からご意見等をいただきました。

【開催概要】

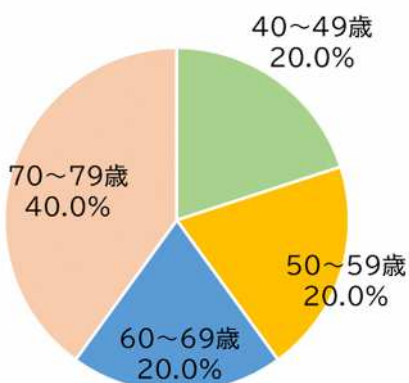
開催日時 令和6年7月21日(日)
午前9:30～午前11:00
開催場所 本庄南公民館
参加者数 5人
アンケート回答者数 5人

参加された方の属性(アンケートより)

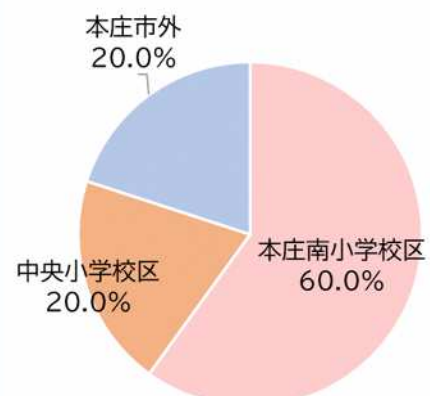
性別



年代別



居住地区



説明会でいただいたご意見・ご質問(アンケートへの記載含む)

学校施設について

- 学校統廃合後の教員数は、12学級になった場合、それに見合った教員数になるのか。統合後は標準よりも教員の配置を多くすることができるのか。こどもたちを見ていると、家庭環境によって大分違うので、そのようないろいろな家庭環境のこどもを一人の先生が何十人も見るのは非常に大変である。統合があると、こどもたちのメンタルも非常に心配であるため、きめ細かく見れるように副担任など教員を多く配置し、こどもたちを見る目を増やすことができれば良い。統廃合後、教員数を増やしてほしいが、できるならば今すぐ増やすことは可能か。
- 今の教員数は県の配置基準に足りているのか。
- 学童が今後どうなっていくのか心配している。学校内に別棟で建てるとあるが、どの程度の規模になるのか教えてほしい。現在、民間学童が多いが、新設する学童の規模次第で民間学童が衰退してしまうのは避けてほしい。民間学童も学校敷地で運営できないかというところが気になる。

その他

- 今回の説明会について、参加人数など開催概要・開催結果を、何らかの形で市民に説明してほしい。
- 地域住民が減っているが、なるべく減らないよう、住みよいまちづくりを進めて行ってほしい。
- 地域の憩いの場や居場所となる場所の提供、ソフト対応などを検討してほしい。
- 今回の統廃合にはお金がかかると思うが、税金が上がるとか、企業誘致をして税収をあげるというようなことはあるのか。
- 1回では理解しきれないので、また別日程で参加できればと思う。
- 今回の説明会に参加し、将来のこどもの環境、地域の環境の整備計画がよく分かった。ありがとうございました。今後とも、どうかよろしく願います。
- 参加者の少なさにびっくりした。
- このような説明会を開いて頂き、ありがとうございました。
- 今後も何かあったら、お話等できる場を作ってもらえたらと思う。
- 説明会、ありがとうございます。
- 地域に寄り添って対応をお願いします。
- 地域(村)に憩いの場を充実してほしい。

※各説明会でいただいた主なご意見・ご質問に対する回答につきましては、後日、自治会回覧及び市ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】 本庄市 企画財政部 企画課 0495-25-1157
 本庄市 教育委員会 学校教育課 0495-71-8690